

川口学区まちづくり推進委員会

委員長 三村 則夫

（問合せ先） 084-953-2393（川口公民館）

## 事業内容

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| (1) 世代間交流絵画教室    | (6～3月)            |
| (2) スポーツ雪合戦      | (10月25日)          |
| (3) 少年少女親善球技大会   | (8月23日)           |
| (4) 福祉講演会        | (8月8日)            |
| (5) 脱温暖化出前講座     | (8月1日)            |
| (6) グリーンカーテン設置事業 | (6～10月)           |
| (7) ふれあい清掃       | (2月10日)           |
| (8) 健康推進事業       | (11月17日)          |
| (9) 川口ふれあいサロン事業  | (6～3月)            |
| (10) 敬老会アトラクション  | (9月21日※中止)        |
| (11) 年末福祉訪問      | (12月28日)          |
| (12) 交通安全看板設置    | (3月11日※協議のみ)      |
| (13) 第9回とんど祭     | (1月10日※中止)        |
| (14) 文化伝承行事      | (11月18日・1月22日・2月) |
| (15) ペット糞尿対策事業   | (通年)              |
| (16) 子ども見守り活動    | (通年)              |
| (17) まちづくり講座     | (6～3月)            |
| (18) 運営事業        | (通年)              |
| (19) コミュニティ育成事業  | (通年)              |
- (ゴミ分別・納税推進含む)



子ども見守り活動



グリーンカーテン設置事業

## 成果

新型コロナウイルス感染症で中止になる事業もあったが、検温・消毒や3密を避ける等の感染防止策を行い、地域でのつながりを絶たないよう住民自身が知恵を出し合うことで多くの事業を実施することができた。

## 課題

飲食を伴い交流する事業の実施が難しいため、コロナ感染のリスクが少ない内容への変更を検討していく。  
また、文書での協議も必要となるため、委員や住民の意見の的確な把握に努め、相違がないよう理解を得て事業を進めていく。

## 課題解決にむけて

案内に事業の内容を詳しく記載したり、参加者にアンケートを実施したりする等、コロナ禍で対話の機会が減少しても、住民が地域の情報や課題を共有し、主体的に活動に取り組めるよう工夫をしていく。

# 世代をつなぐ川口学区のまちづくり

文化伝承行事

地域の思い出がいっぱい詰まっています！



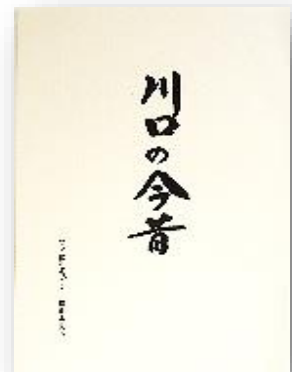
## 「川口の今昔」を発行しました

川口学区まちづくり推進委員会では、地域の歴史や文化を伝承する行事として、毎年、川口小学校の1年生を対象に「昔の遊び体験」、3年生を対象に「川口郷土資料館見学」と「昔の暮らし体験」を学区老人クラブ連合会の協力を得て実施しています。

今年度は、これらの行事に加え、新型コロナウイルスの感染拡大の恐れがない事業として、住民の川口学区での思い出話を集めた冊子「川口の今昔」を発刊しました。

この「川口の今昔」では、40代～100歳を超える方まで20名に寄稿いただき、かつて農村地帯だった川口学区の様子、地域行事や団体活動の成り立ち、神社仏閣の歴史など、様々な視点から地域の魅力が語られ、地元愛あふれる一冊となっています。

冊子の作成で、新旧の住民や幅広い世代の住民が、地域の歴史や文化を共有し、コロナ禍の中でも身近な人々とのつながりを感じられる事業として、多くの方に好評をいただいています。

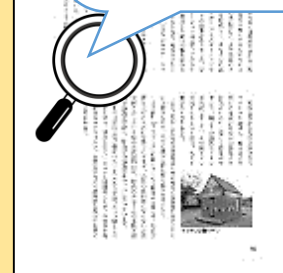


### 「川口の今昔」の一部を紹介！ ぜひ読んでね～！！

イグサ干しの風景など、  
懐かしい写真の数々



公園のトイレが汚されたり、火をつけられてボヤを出したりする問題が続きました。役員会で、「トイレを汚れたままにしていけば余計に汚されるのではないかと、トイレをおとぎ話に出てくるようなきれいな壁に塗り替えたかどうか」と提案しました。



公園のトイレがカラフルな理由とは…？！

昭和初期の川口小学校  
の見取図を再現！

